

創薬をめざした新規骨軟部肉腫細胞株および疾患モデル動物の開発

1. 研究の対象

2017 年以降に大阪国際がんセンターで骨原発悪性骨腫瘍及び悪性軟部腫瘍の治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

骨軟部肉腫臨床例の切除材料から種々の肉腫細胞株および実験動物モデルを構築し、肉腫生物資源のライブラリー化をめざすとともに、その整備作業を通じて、肉腫がん化機構の解明、新規の創薬開発に革新的に取り組むことを目的とします。研究期間は研究機関の長の実施許可日～2028 年 3 月 31 日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

この研究に使用する試料は、当院で実施中の研究【Cancer Cell Port がん細胞バンクの構築（診療目的で採取された血液や組織の残余試料、及び研究目的の追加採血等による試料の収集と提供、承認番号 18035）】において、包括的同意を得て収集された試料を用います。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

4. 外部への試料・情報の提供

本研究で使用する検体・情報は、大阪国際がんセンターにおいて適切に管理されたうえで、以下の通り外部機関に提供されることがあります。

- 検体（腫瘍組織等）は、共同研究機関である大阪大学医学部附属病院整形外科、ならびに研究解析を行う医薬基盤・健康・栄養研究所、大阪大学大学院薬学研究科・創薬サイエンス研究支援拠点などに、凍結状態あるいは保存液中にて、宅配便等を用いて物理的に搬送します。
- また、細胞株の譲渡を希望する外部の研究施設に対しても、一定の審査を経た上で、凍結保存した細胞株を適切な輸送方法で提供する場合があります。
- 遺伝子解析データについては、研究成果として、公共データベース（DDBJ〔国立遺伝学研究所〕等）に匿名化した上で登録される予定です。データについては匿名化された状態でインターネットを通じて特定のデータベースにアップロードします。
- 医薬基盤・健康・栄養研究所への情報の授受は、パスワード設定されたポータブル HDD を送付することで 行います。

提供にあたっては、氏名、生年月日などの直接個人を特定できる情報はすべて削除した上で、匿名化された ID で管理された情報・試料のみが提供されます。提供データへのアクセスは、許可された関係者のみが行えるよう管理され、対応表（匿名化コードと本人情報の対応関係）

は、大阪国際がんセンターの研究責任者が厳重に保管・管理します。

5. 研究組織

(利用する者の範囲)

研究代表機関：大阪国際がんセンター 整形外科 竹中 聡

共同研究機関：大阪大学大学 整形外科

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒541-8567

大阪府大阪市中央区大手前 3-1-69

大阪国際がんセンター 整形外科

電話番号 06-6945-1181

研究代表者：大阪国際がんセンター 整形外科 竹中 聡